

観光列車の取り組み

スタートレイン計画

新たな観光列車である「赤い星」「青い星」の運行開始に向けて、車両の改造工事や乗務員など関係する社員の養成のほか、商品造成や販売・サービス体制の整備を進めています。

「赤い星」・「青い星」はお客様に「生涯心に残る鉄道の旅」を提供し、「走らせることで関わる全ての方が元気になれる列車」をビジョンに掲げ、観光流動を創出すべく準備を進めます。

当初2026年春からの運行開始を予定していましたが、車両製作スケジュールが計画より遅れる見込みであることから、2027年2月からの運行開始を予定しています。

■スケジュール(予定)

※変更となる場合があります。

2025年度		2026年度				2027年度	
秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏
料金体系、運行時刻概要、販売方法等公表			「赤い星」編成落成	「赤い星」編成発売開始		「青い星」編成落成	
			運行時刻詳細公表		「赤い星」編成運行開始	「青い星」運行開始	



「赤い星」編成の「五稜星」(サービス方針)



「青い星」編成の「五稜星」(サービス方針)



HOKKAIDO LOVE!ひとめぐり号の運行

多目的特急車両「ラベンダー」・「はまなす」編成で北海道内を周遊する貸切列車として2021年10月から始まり、今年で5回目の運行となります。

日本航空(株)の客室乗務員である「JALふるさとアンバサダー」北海道地区担当が企画段階から携わり、オリジナルの車内アナウンス、沿線自治体からの「ふるさとメッセージ」など、航空機の機内さながらの雰囲気列車内でお楽しみいただける様々な企画を準備しています。



花たび そうや号、秋たび そうや号の運行

2019年夏にJR東日本から借り受けた車両を使用して宗谷線で運行し、ご好評いただいた「風っこ そうや」号を受け、自社車両による同線での観光列車として、「花たび そうや」号を2022年5月より旭川～稚内間で運行開始しました。

各停車駅において地域の皆さまによる「お出迎え・お見送り」などを行うほか、ご当地キャラクターの登場や特産品販売、車内での「おもてなし」で259.4km、約6時間半の旅を盛り上げています。

さらに2025年10月には、「4つの秋」をテーマとして地域の秋の魅力を味わえる新しい観光列車「秋たび そうや」号を運行します。



全日本空輸(株)と連携し、一定の条件を満たしたお客様にANAオリジナルグッズをプレゼントする企画も実施しています

THE ROYAL EXPRESSの運行

2020年より、北海道胆振東部地震の影響を受けた北海道を応援するため、また、観光振興と地域活性化を目的として東急(株)と共同で北海道での運行を開始し、今年で6年目となります。

今年度は8月上旬から9月下旬まで、道東エリアを中心としたコースと道北エリアを中心としたコースで運行します。



THE ROYAL EXPRESS



おもてなしの様子

SL冬の湿原号の運行

SL冬の湿原号は、2021年度から内装のリフレッシュなどのリニューアルを実施し、2022年度に完了しました。

白銀の釧路湿原を力強く疾走する「SL冬の湿原号」は、冬の道東観光の風物詩です。1・5号車の「たんちょうカー」に加え、2～4号車「ストーブカー」はノスタルジーを感じるどこか懐かしいレトロな室内へリニューアルし、魅力度がアップしました。



SL冬の湿原号



たんちょうカー